

会長就任にあたり

松永郁也

豊田西ロータリークラブ創立49年目の会長を務めさせていただきます。責務の重大さに身の引き締まる思いでいっぱいではありますが、理事役員の皆様並びに全会員の皆様方のお力添えをいただきながら、精一杯努めて参ります。

さて、ロータリークラブは、職業奉仕(会員の職業倫理を高めること)とそこから広がる社会奉仕と国際親善を目的とし、「奉仕をするロータリアン個人の集まり」です。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が例会に集い、例会の場で職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを、ロータリーでは「親睦」と捉えています。例会で高められた「奉仕の心」をもって、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想のロータリーライフと言われています。

また、ロータリーは五大奉仕部門の定義に基づいて「奉仕活動」を実践しています。あらためて継続事業も含め、将来を見据えた、時代のニーズに合った「奉仕活動」を模索して参りたいと考えております。

2019-20年度RI会長マーク・ダニエル・マローニー氏は「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。と言っています。

入会5年未満の会員が40%に達している中、来年創立50周年を迎え、今年度は西三河中分区RC懇親ゴルフ大会のホストを務めることになっております。ロータリーの活動をより周知し、理解していただき、歴史と伝統ある豊田西ロータリークラブ会員の皆様の「結束力を高め、つながりを築いていく」ために、全会員の皆様にはクラブ行事に積極的にご参加いただき「親睦」を図っていただければ有難いと思っております。そして、先輩会員の皆様方にも積極的に例会にご参加いただき、「親睦」「ご指導」いただければ幸いです。

【今年度クラブ目標】

- ・例会に出席してロータリーを理解し、「親睦」を深めよう
- ・将来を見据えた、時代のニーズに合った「奉仕活動」の模索
- ・創立50周年記念事業実行委員会との連携
- ・西三河中分区RC懇親ゴルフ大会の成功
- ・会員増強への取り組み
- ・ロータリー財団及び米山奨学会への寄付の協力

1年間、結束力を高め、つながりを築いていけるよう頑張りますので、会員の皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。